

令和 7 年度第 2 回 授業評価アンケート結果について

令和 7 年度第 2 回生徒による授業評価
下記の質問1～9について

- ④ かなり当てはまる
- ③ ほぼ当てはまる
- ② あまり当てはまらない
- ① ほとんど当てはまらない

で回答していただきました。

[質問内容]

◎授業の在り方について

1. 毎時間の授業や単元(内容のまとめり)のはじめに学習のねらいを示したり、毎時間の授業や単元の学習のあとに学習したことを振り返ったりする機会がある
2. 単元(内容のまとめり)の学習の中で、他者の考えを知り、自らの考えを広げ深める機会がある
3. 単元(内容のまとめり)の学習の中で、課題について自分の考えをまとめたり、解決方法について考える場面がある

◎学習の状況について

4. 授業の中で身に付いたことや、できるようになったことを実感することができた
5. 他者の考えを知ることにより、新たな考え方を知るなど、自らの考えを広げ深めることができた
6. 授業で得た知識をもとに、自分の考えをまとめたり、課題の解決方法を考えたりすることができた
7. 授業で学んだことをそれまでに学んだことと関連付けて理解することができた

◎学校独自の質問

8. 授業の中で、疑問などを質問しやすいか
9. 1人1台端末(クロームブックなど)を文房具のように使用することができた

令和 7 年度第 2 回 生徒による授業評価 集計結果 全学年

全学年全体	評価	1	2	3	4	5	6	7	8	9
令和7年度第1回	④と③の割合	88.8%	87.9%	89.6%	88.2%	86.4%	88.3%	88.5%	83.0%	87.1%
令和7年度第2回	④と③の割合	93.7%	91.1%	92.8%	91.9%	89.6%	92.2%	92.0%	88.3%	88.5%

アンケート結果の所見

・第1回 生徒による授業評価の結果から、授業改善を図った結果、全学年を通して、全ての項目で評価が上昇した。
・8、9の項目の数値がほかの項目に比べて、やや低くなっている。今後、生徒一人ひとりの個別最適な学びの実現に向けて、ICT 機器端末の利用の更なる拡充と、生徒が疑問などを質問しやすい環境づくりを進めていく必要がある。